

‘09年8月12日ペルセウス座流星群観望会

by kuma

8月12日。今日はペルセウス座流星群の極大日です。

今年も丹星の有志で富士山太郎坊まで流星観望に出掛けてきました。とは言え、毎年必ず望遠鏡も持参するので流星そっちのけであれこれ観てしまうのですが。

高校野球を聞きながら18時前には太郎坊に到着。

お盆で富士山登山のピーク週と言う事もあり、平日とはいえ駐車場はかなり混んでいます。車の間を縫うように場内最深部まで進むと既にはるパパ会長が先着して車で仮眠中。

車を再配置して観望場所を確保していると、直にハセガワさんが到着。早速2台の機材が並びました。ハセガワさんも流星そっちのけ派なんですよ。

太郎坊上空には薄雲が広がっていましたが、それでも3等星ぐらいまでは余裕で見えています。ピークと予報された夜半過ぎまでまだかなりの時間があるので、しばらく木星観望を楽しみます。



ハセガワさんの赤道儀がアトラクスに様変わりしています。

これまでご自宅屋上のドームに納まっていたのを、ドームの解体により移動用として活用されるとか。三脚とのジョイント部を自作されたの登場で、これで補強も万全ですね。

Photo kuma

薄雲越しでは木星ぐらいしか見る物がないので、話題の彗星衝突痕でも見えないかと凝視するもそれらしい影すら見えず。まあ事前に位置予報すら調べていないとあつては致し方ない。帰宅後改めて調べたところ、12日は夜半過ぎが観望の好機だったようで、情けない事にちょうど車で仮眠をとっていた時間なのでした。

先週の原村同様に薄雲越しにもかかわらず今夜もそここのシンチレーションで、ピタッと止まった瞬間には息をのむような木星像が。続々と到着したいつもの星仲間たちも次々と覗いては、「おおっ」と唸っています。大赤斑も内部の濃淡がはっきり判るほどで、もし衝突痕がこちら側に来たら確認できたのかも。早速今週末にでもリベンジさせてもらいます。

地面にシートを敷いてゴロ寝スタイルのはるパパ会長。流星観望にはこれに勝る体制はない!!
まだピーク予想時刻までかなり時間があるにもかかわらず群流星がたまに飛んでいるようで、地面から流れた!との声が場内に響いています。



Photo kuma



Photo kuma

ミューロンを木星に向けて放置しておく、みんなが代わる代わるやって来ては覗いていくので、今年は私もリクライニングチェアに腰を据えて流星群を楽しむ事にしました。各自好きな観望スタイルで楽しんでいる様子で、私もゴロゴロしながら空を見ていたところ、アルコールの手伝いもあり徐々に睡魔がやってきて眠りの世界に引きずり込まれ…、一旦車内で仮眠💤💤💤気が付いたら3時間

近くも寝てしまい、慌てて外に出ると既に半数近くの方が撤収した後でした。

聞けば26時頃にはHR50ぐらいは飛んでいたそうで、何とも勿体ないことをしました。

それでも薄明が始まったころから立て続けに5個ゲットしたので善しとします。

薄明をバックにちょっと絵になる一枚。
ちょうど天頂の月を覗いていたところです。明け方のシンチレーションはボロボロでした。🌟



Photo kuma

結局この日にゲットした流星は7個のみ。うーん、これでは如何にも寂しい。

2001年のしし群で一生分の流星を見尽くしてしまったから仕方ない、ってか。

今週末は再度太郎坊に来るので、今度こそドブでディープスカイを満喫するぞっと。

木星の衝突痕も忘れずに、と言いたいところだけど、果たしてまだ見えるのかな。

了